

## 令和6年度第10回天竜区協議会地域課題

|          |   |
|----------|---|
| 質問(意見)項目 | 天竜区の観光資源について  |
| 質問(意見)内容 | <p>1 夢のかけ橋ができるまでの経緯（なぜ橋を架けることになったか、なぜアーチ形になったか）を教えてください。また、「夢のかけ橋」という名前がどうして付けられたか。</p> <p>2-1 市は夢のかけ橋の観光資源としての価値をどのように考えるか。</p> <p>2-2 天竜区観光協会の意見はどうか。</p>   |
| 担当課（回答）  | <p>1 土木部天竜土木整備事務所（連絡先 926-2270）</p> <p>2 まちづくり推進課（連絡先 922-0027）</p>   |
| 回答       | <p>1 「夢のかけ橋」の計画と橋梁名決定の経緯について回答する。</p> <p>平成9年から平成12年にかけて、当時、天竜市が「全国に誇るボートのまちづくり整備事業」により様々な施設の整備を進め、その事業の一環として「夢のかけ橋」が計画された。</p> <p>橋の形状については、旧佐久間線の橋脚を活用する場合の構造安全性や建設費用の経済性などを総合的に検討した結果、現在のアーチ形を採用したものである。</p> <p>橋梁名は、公募によるものであり、応募総数1,003件の中から「人と人をつなぐ橋は、夢をつなぐ橋」として命名された作品が選ばれている。</p> |

## 令和6年度第10回天竜区協議会地域課題

|          |   |
|----------|---|
| 質問(意見)項目 | 天竜区の観光資源について  |
| 質問(意見)内容 | <p>1 夢のかけ橋ができるまでの経緯（なぜ橋を架けることになったか、なぜアーチ形になったか）を教えてください。また、「夢のかけ橋」という名前がどうして付けられたか。</p> <p>2-1 市は夢のかけ橋の観光資源としての価値をどのように考えるか。</p> <p>2-2 天竜区観光協会の意見はどうか。</p>   |
| 担当課（回答）  | <p>1 土木部天竜土木整備事務所（連絡先 926-2270）</p> <p>2 まちづくり推進課（連絡先 922-0027）</p>   |
| 回答       | <p>2-1 市は夢のかけ橋の観光資源としての価値をどのように考えるか。</p> <p>夢のかけ橋は、国道152号を走行するドライバーからも非常に目に付く<u>シンボリックな橋梁</u>である。</p> <p>道の駅天竜相津花桃の里と伊砂ボートパークへ繋がり、橋上から眺める船明ダム湖と周辺の山々の光景は季節の移り変わりを楽しめる壮大な絶景スポットである。</p> <p>近隣に位置する天竜相津マリーナや伊砂ボートパークは市の指定管理施設となっており、指定管理者による令和6年度の自主事業として、「ダム湖周辺の施設見学」と題して相津マリーナ～「夢のかけ橋」～伊砂ボートパーク・天竜ボート場～湖畔の家（昼食）のコースでミニハイキングを4月19日に実施している。</p> <p>このように夢のかけ橋を拠点としたウォーキングや周遊ツアーなどのイベントを行う<u>観光資源として活用できる</u>ものである。</p> <p>2-2 天竜区観光協会の意見はどうか。</p> <p>「夢のかけ橋」は、歩いて景色を眺める遊歩道橋梁として貴重であり、道の駅天竜相津花桃の里とセットで案内し（ガイドマップ「ふたまた周辺の見処、味処」に掲載）、<u>観光資源として捉えている</u>。</p> <p>平成30年1月21日に、天竜地域の周遊ツアーとして、「夢のかけ橋」を渡る企画を観光協会として実施しており、参加者から好評であった。</p> |